SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
-「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
-これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (株式会社ワット)

企業・団体等名((株式	等名(株式会社ワット)										
			#+			主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16														
分類	N.O.	O チェック項目		#01333°	具体的な取組	1	2	3 4	5	6	7	8 9 10			11 12		14	14 15		17
	NO		基本	チャレンジ	(※事業者が記載する欄)	1.00 Britisk		3 151845 4 558±400 4 558±400 1	5 == T	Ţ	8	11	9 12111111	10:00:0	12 A L	13 *****	M :::""	15 ******	16 :::::	17
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	•		就業規則に経営理念及び経営目標を記載し共有している。 四半期に1回社員全員社長の面談を実施。 第二四半期1回事業計画説明会を実施し共有している。							8	9							17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕 組みを構築している。	•		法令遵守は就業規則に規定、さらに毎朝の朝礼では、飲酒運転やハ ラスメント等の法令遵守について繰り返し発信している。														16	
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署な どの体制を整備している。	•		SDGs担当を常務取締役を任命し、企業活動を実施する経営理念 SDGs経営と目標を社員全員へ説明。 企業活動が環境・社会価値につながるよう意識して活動を行うよう にしている。														16	
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー (※) との対話により、自社の活動がステーク ホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。 (※利害関 係者:消費者、投資家等及び社会全体)	•		顧客へは、社内報「風だより」を定期的(1回/2カ月)に発行して 情報共有を図るとともに、問合せなどには親切・丁寧・適切に回答 できるよう迅速な対応をしている。														16	17
	5	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、 責任を持った対応に取り組んでいる。		•	再生可能エネルギー100%の電力(RE100)電源を供給することで、カーボンニュートラルの実現にむけ企業や自治体とともに社会・環境に影響を及ぼすことを強く意識した行動を行っている。														16	
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓 練や見直しを行っている。		•	1年に1回の消防訓練、隣接している幼稚園と合同避難訓練を実施 している。【予定】自社の事業継続計画(BCP)を策定し、事業計 画と進捗状況に併せ社員全員に説明予定。								9		11	13. 1			16	17
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		•	風力発電施設のリプレイス・利活用について検討・対策を実施しな がら、持続可能な人材の確保 (採用ポリシー) により事業継承でき るように進めている。							8	9							17
	8	【贈収賄の禁止、公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ、社 員に周知している	•		単に価格だけの競争に偏った営業活動は厳禁としている。 公正な競争しか参加しないこと、環境・社会価値がある電源を大切 に常に意識することを社員へ周知している。									10					16. 5	
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	•		【予定】知的財産の保護について情報漏洩しないしくみの構築を目 指す。							3. 2 3. 3	9							
公正な取引	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	•		担当責任者を任命し、個人情報保護は重点対策を行っており、外部 への流出がおこなないようなしくみ (パスワード等の適切な処置) を構築して適切に管理している。														16	
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		•	取引先や代理店とのコミュケーションをはかり、倫理面での適切な 対応・関係を共有し構築している。				5			8		10	12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		•		1	2		5			8			12	13	14	15	16	17
	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	•		【予定】パワハラ・セクハラ・マタハラ取扱規定を策定し。苦情窓 口責任者を設置し相談を受けられるように整備する。			4. 3 4. 4 4. 5	5. 1 5. 2 5. 5			l. 5 l. 7 l. 8		10. 2 10. 3					16. 1 16. 2 16. 7	
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	•		SDGs経営として、「人材育成と社員の心身の健康」を目標にさだめ、社員全員がワークできる子育てや看護などを両立を支援している。			3	5. 5			1. 5 1. 8		10.3						
人権・労働	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	•		毎朝の朝礼により、業務中の事故等を防ぐため安全で衛生的な労働 環境整備に取り組めるように、職員相互の心身の健康を確認してい る。			3				1. 8								
199/J	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	•		男女比50%を実現、またシニア活用(70歳まで引き上げ)を積極的に実施し職場内のバランスを保っている。 【予定】今後は障がい者雇用もすすめる予定としており、多様な人材んで働き易い環境整備に努めている。			4. 4	5. 1 5. 5			3. 5		10. 2 10. 3					16. 7	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	•		大手メーカーやコンサルタントによる意見交換会やコンサルタントによる研修会を定期的に実施している。 また、メーカーのドイツ法人や国内大手メーカーとの太いパイプに よる海外研修なども実施している。			4	5. 5			8	9							

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。

企業・団体等名 (株式会社ワット)

					ことかはつきりと方かるようにしてください。									1	と業・団(冲寺石	休九:	云紅ソツ	'r)
									主なS	DGs (17	Dゴー <i>J</i>	レと169のター	ゲット)	関連項目					
					日什么大阪如	1 2	3 4	5	6	7	8	9 10	11	12	13	14	15	16	17
分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ゛	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	1 122 2 222	3 teacher 4 teach	5	E sangeme	7 :	Bevile Later	9 10:100	_	12	13 *******	14 358000			
					(公子未日以此報 9 01網/	Pr#### (((-w.	`₽"	Ā	- Ó	*	♣ 4	. ■	00	•	***	<u>*</u>	7.	&
						State	1000		₹	317.		.=	育器品	11 Marie County	-			Same S	W
		【公正な待遇】			同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。また、正社員と														
	18		•		パートの役割分担が明確になるように説明し、必要によって従業員			5. 5			3. 5	10.							
		ている。			に公正な待遇を行っている。							10.	·						
													-						
		【健康経営】			社員同士の思いやり・連携・サポートを惜しまない社員を応援し、														
人	19				社内及びグループ会社でフレキシブルな対応ができるように(一人		3				8								
人権・労働		向上等に取り組んでいる。			の病人がでないよう)対応している														
		[DV 0##]																	
動	20	【D×の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化等のD×の推進により業務の		•	グループウエアを導入し、スケジュール管理、勤退管理、情報共有 を実施、またすべてのものがWEB会議ができる環境を整備するな						8	9. 1	11	12					
		効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。			ど、DX導入で事務の効率化をはかっている。							v. ,	''						
				1			1												
		【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。			薩摩川内市イクボス宣言を実施。令和5年10月に就業規則を改正 し、労働環境改善に関する項目を加筆し説明会を実施した。【予														
	21	(例) 鹿児島県女性活躍推進宣言企業、かごしま子育て応援企業、		•	定】薩摩川内市女性活躍推進企業としての登録するなど労働環境の		3 4	5			8	10							
		かごしま「働き方改革」推進企業			改善をはかっている。														
		【廃棄物・有害化学物質の管理等】												12. 3					
	22		•		会社から出る産業廃棄物は専門業者に委託している。		3.9		6. 3				11.			14. 1	15. 1		
23		取り組んでいる。			ZEN DE CENNING (1) NETI-SETO (1 0)									12. 5					
							+				-+		-						
	22 「 取 23 「 減 24 「 い 25 「 で 27 デ	【エネルギー】			グループ企業の「柳山ウインドファーム」風力発電所 1 2 基で発電														
	23	・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	•		された再生可能エネるギー100%の電源を自社に供給し、自社及び受注業者への、CO2排出量を削減している。					7.3					13				
					(V文注来有への、CO2排出重を削減している。														
		【温暖化対策】			外部委託(アスエネ)をすることで、温室効果ガスの排出量を定量					7.0									
	24		•		的に計算し、その抑制に努めている	2. 4								12. 4	13	14	15		
		いる。	-		今後は顧客へも削減量を計算し、CO2排出削減にむけた指導ができるように進めている。					7. a									
	-				さるように進めている。														
		【環境に配慮した製品等】			環境に配慮した電力を供給している。									12. 4					
	25		•		環境や社会、人に配慮している商品の積極活用を推奨している。							9. 4		12. 5	13	14	15		
		(グリーン購入, かごしま認定リサイクル製品等)。																	
		【生物多様性】			グループ会社の柳山ウインドファームのメンテ作業(草刈り等の維														
	26		•		持管理)を実施するにあたっては生態系に配慮した維持管理に努め				6. 6							14	15		
		ている。			ている。														
		[0D0##]					+				-								
		【3 Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リ	_		分別収集を実施し、リデュース・リユース・リサイクルに取り込ん									12. 2					
	2/	デュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り	•		でいうは積極的に取組んでいる。特にコピー機については、裏紙再 生紙を積極活用するなど、3Rの取組を実施している。				6. 3			9. 4	11.	6 12. 4 12. 5	13	14. 1	15		
		組んでいる。			生紙を負煙活用するなど、3Rの取組を美施している。									12. 0					
									6. 1							14.1			
環	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めてい		•		2. 4			6. 3 6. 4				11	5		14. 1 14. 2	15		17
境	20	る。				2. 4			6.6				11.	3		14. 2	13		17
									6. b										
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		•	会社の懇親会では30・10運動を実施、食べ残しによる食品ロス を減らすこととしている。	1 2			6. 4					12. 3		14	15		17
		マーン・ハンロルがレータン ンボボ・ハ く へ・、〇 0																	
		Fr=++ + >> / > > / \$					1												
	30	【環境マネジメントシステム】 ・IS014001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格		•			3.9		6	7				12	13. 3	14	15		
	30	・18014001, エコアグションZIまたは同等の環境マネシメント規格 を取得している。		•			3.8		U	'				12	13.3	14	10		
															ļ				
		【環境情報開示】			環境の取組に関する情報はホームページ、SNS、広報誌により開														
	31	L環境1月報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		•	示しており、当市・他市、老若男女関わらず、視察を受け入れてい						7. 3 7. 2 7. 3 7. a 9. 4 11. 6	12. 6							
		スタスクスが配に関する。日本版と正して開かるという。			る。また、同業他社問わず意見交換などを積極的に実施している。														
		「エカルギ」が変の目立し、声ルマペエカルギーの利田		İ	스탠드 나 그 모이했다는 일까요 그 나 그 스타스 모르는 그 소프					7. 1									
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エ		•	自社ビルはLED証明など省エネオフィスとして令和4年に建築、 高効率器機の導入はもちろん、グループ会社からの再エネ100%					7. 2		9 4			13. 1				
	02	ネルギーの利用や供給に取り組んでいる。			電力により再エネ利用100%を達成している。							J. 7			13. 3				
	-			1		<u> </u>	+			ı.a									
		【天然資源の持続的利用】																	
	33	・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		•										12. 2	13	14	15		
							<u> </u>									<u> </u>			
					鹿児島県産の木材の積極活用を実施、持続可能な森林利用と維持の				6. 1				11.	3					
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】		•					6. 3			9. 4	11.		13		15		
		・植林等、持続的な森林利用への取組を推進している。			を提供することで、利活用と維持管理の推進に寄与している。				6. 6				11.				_		

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (株式会社ワット)

		O チェック項目			具体的な取組	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)関連項目																
分類	l NO		基本	チャレンシ゛		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
Л	NO		本 本	77077	(※事業者が記載する欄)	t an Britist	2 \$11	3 ± ± ± .	4 250	*	6 taken	•		9 111111		11	12 -:- CO	13 *******	14 :::::	15 *****	16 ::::::	₩
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や, 海洋汚染の防止に 貢献している。		•	マイバック・マイボトルの促進、及びプラスチック製品利用を極力 抑える・控える取組を実施している。												12. 2 12. 5		14			
	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		•	営業車には電気自動車を配備。充電も自社販売の再エネ 1 0 0 % (RE100) 電力から充電している。 【予定】従業員の通勤の排出量を減らすため、徒歩・公共交通機関 利用、PHEVや電気自動車利用を推進する。									9. 4		11. 2		13. 1 13. 3				
製品・サー ビス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	•		グループ会社の柳山ウインドファームから発電された再生可能エネルギー100%の環境に優しい高品質のエネルギーを供給、万が一不足したり供給できない場合は、全国の再エネバランシンググループから調達する仕組みを構築している。			3. 9						9			12. 4					
	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	•		玄関、自動ドア、トイレ、エレベータなど誰もが障害なく利用できるようにユニバーサルデザインの7原則に沿った環境整備を行っている。									9. 1	10	11. 7						17
	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組 んでいる。		•	社会課題・環境課題である「地球温暖化対策」と電気代高騰による経営課題を解決すべく、再エネ100%電力と再エネ・蓄電池設備 を活用したサービスの提供。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	•		地元サッカーチームや薩摩川内市を拠点にした女子バレーチームへの寄付(スポンサー)などの社会貢献活動等に加え、本社がある地元高江町の柳山アグリランドの地域イベントなどへの寄付及び人的ボランティア活動を実施。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用(地産地消等)している。		•	地域の資源である「風」から生みだされた「電力」の価値を最大限に活かし、地産地消のエネルギーとして提供、また、令和5年度から「ふるさと納税」の返礼品として利活用。		2. 3 2. 4					7. 3	8	9		11. a	12. 3	13	14	15		17
社	42	【インターンシップの受入れ等】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、出前講座の実施など、地域の児童や学生に対し、学びの場を提供している。		•	管理している風力発電所の視察案内、地域の児童・学生への研修の 受け入れ、出前講座を実施している。 【予定】薩摩川内市企業連携協議会に入会したので、積極的に職場 体験・インターシップを受け入れることにしている。				4				8. 6		10. 2							17
会・地域音	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		•	【予定】県内の若者を受け入れるため、薩摩川内市企業連携協議会 と連携して県内就職先の受け入れを積極的に実施。				4. 4				8. 5 8. 6									17
貢献	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光(サステナブルツーリズム)の実現に寄与する取 組を実施している。		•	薩摩川内市、観光物産協会、及び電力会社の次世代エネルギーツアーを積極的に受け入れている。地域の観光の目玉として持続可能な観光の実現に寄与している。								8	9		11	12		14	15		17
	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域(離島や中山間地域等)の振興に寄与する取組を実 施している。		•	風力発電が立地している地域は、ガソリンスタンドもなく条件不利 地域に属している、このため地域への寄付のほか、ボランティア活 動の実施や、各種イベントの誘致など積極的に取り組んでいる。		2	3	4			7	8	9	10	11	12		14	15		17
	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や、関係人口(※)の創出・拡大に寄与 する取組を実施している。(※移住した「定住人口」や、観光に来た「交 流人口」ではない、地域や地域の人々と多様に関わる人々)		•	【予定】ふるさと納税の返礼品を皮切りに、地元のみらい学校とコラボした宿泊・体験ツアーを計画中、今後は移住体験など交流人口など関係人口増に寄与する取組を実施したい。								8			11	12			15		17